

無論放任せないで常に批評してやつて、其の反省をうながすべきである。

4、**主観的表現と客観的表現** 圖書は寫真でない以上、どれだけかの主観が含まれて居る事は言ふまでもない。正確を主として描かれた作品には主観的な方面が稍稀薄であり、氣分を表はした繪畫には主観が濃厚に表はれる。何れも圖書學習には必要な事であるから、教材の性質や描寫の目的如何を考慮し、表現の態度は明かにする要がある。

5、**兒童作品の價值批判** 兒童作品の良否を判別する事は中々困難である。特に主観的な表現によるものが一層判断に苦しまれる。

教師は常に自己修養を怠らず、あらゆる方面から經驗を積みみて、兒童作品の批評を誤らぬ様にすべきである。

批評に當つては、他の教科の如く、決定的にせないで、兒童の反省を促し、思索し自己批評に導く爲め、對象と比較させ暗示的な言葉を用ひて暗示的に指導するがよ

5。

第七 圖書教授の施設と用具

一、**特別教室** 特殊な構造によらねばならぬ。即ち南方窓は光を遮断される様幕を用ひ、北方光線のみを用ひて描かれる様にする必要がある。

北光線は、直射光と異なり、穏かな光であると共に時間的に變化する事のないので圖書描寫に好都合である。

教室の廣さは三十坪乃至三十五坪あれば理想的である。

壁は穏かな色例へば鶯茶や、灰青等にて塗るがよい。

教室には種々の用具戸棚を準備し、水流しの設備はもとより、塗板、成績品の掲示板、裝飾用の額縁、特殊な机、椅子等を準備せねばならぬ。

教室の隣室に約十五坪位以上の準備室が必要である。

二、特別教室用机と椅子 机は、モデルを中心に圓陣を作る爲め、上板の形狀を梯形とされるのが普通である。

尙上板は先方を引き上げて、傾斜面を作る事の出来る様にするがよい。そうすると畫架の代用ともなる。

腰掛は、座面が圓形なもので、ネジによつて高低が調節される様な作り方になつたのがよい。

三、畫板 教室用は大きく丈夫なものでなければならぬ。室外用は縦一尺一寸、横一尺三寸五分位ので、厚さ五分位の板製若しくは厚手のボール紙製でよい。板製のは反らぬ様兩端に端嵌が必要である。

四、モデル台 高低の自由に調節される圓卓狀の台で、上板の面は直徑一尺五寸乃至二尺位のが適當である。

五、背景屏風と背景布 屏風はボール紙若しくは板にて製せられる。二つ折になつ

て、モデル台の後方に立てて用ゆる。

背景布は三尺四方位の色布が用ひられる。色數は十種位あればよい。色は落付のあつるものがよい。

六、モデル 陶磁器類、漆器類、硝子器類、金屬器類。石膏模型類（幾何形體、植物、動物、人物等）玩具類、剝製標本、果物、花卉類等。

七、鑑賞畫並に鑑賞品類。

八、掛圖類 圖案參考掛圖、色彩に關する掛圖類、寫生參考掛圖類、用器畫參考掛圖類。

九、各種の器具機械類。大形コンパス、大形三角定規、大形分度器、尺度、圖引機械、丁形定規等

參考書

圖書施設と用具の新研究 小堺宇市著 大同館

第十章 圖書教授法の研究

小検圖書科精説

教授法参考書

私の圖書教育 後藤 福次郎著 文教書院

三七二

小検圖書科精説 終

小検圖書科精説

正價金貳圓

昭和四年十一月二日印刷
昭和四年十一月五日發行

著者 小 塚 宇 市

發行者 阪 本 眞 三
東京市神田區西小川町二丁目三番地

印刷者 寺 井 藤 左 工 門
東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地

印刷所 秀 英 舍
株式會社
東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地

不許複製



發行所

東京市神田區西小川町二丁目三番地
振替貯金口座東京八七貳番

大同館書店

大同館發行圖書目錄

小堺宇市著	新式圖案構成法と其指導	(菊判上製 六百餘頁)	金四圓 送料五拾七錢
白濱徵校閣 宮本幸惠著	彩色の研究と其取扱法	(菊判上製 四百餘頁)	金參圓 送料八拾八錢
白濱徵校閣 宮本幸惠著	行詰った現代の圖畫教育	(四六上製 四百餘頁)	金貳圓 送料八拾八錢
齋藤始雄著	水彩畫教授の理論と實際	(四六上製 三百餘頁)	正價金 送料十八錢
中谷芳藏著	美的陶治ハステル畫の實驗	(四六上製 三百餘頁)	金壹圓 送料八拾二錢
後藤榮著	趣味の圖畫教材	(四六上製 四百餘頁)	金貳圓 送料十二錢
小堺宇市著	尋二圖畫指導の理論と實際	(四六上製 三百頁)	正價金 送料十二錢
淺川卯一郎著	手工染色教材精說	(菊判上製 三百頁)	金貳圓 送料八拾八錢
栗山周一著	標準教材 唱歌新教授法尋一年用	(菊判上製 三百頁)	金壹圓 送料八拾八錢
栗山周一著	標準教材 唱歌新教授法尋六年用	(菊判上製 四百餘頁)	金貳圓 送料八拾八錢
大井全平著	算術教授資料の根本的研究	(菊判上製 二册揃ひ)	金七圓 送料廿七錢
内藤孫一著	プロシエク トに依れる 低學年算術教授	(四六上製 四百頁)	正價金 送料十二錢

小學校に是非一本を備ふ可き良書

▲教授用と檢定受験用とを兼備せる隨一の國史參考書▼
 國學院大學 師文學士岡部精一氏 高橋與惣氏共著

第五十版

文部省檢定 大日本歴史 試驗問題對照

菊判クローズ製最上美本 紙數九百五拾頁 全壹冊 金七圓五拾錢 郵稅卅六錢

本書は各種學校の國史科教授の參考に供し兼て各種の受験準備に資せんが爲めに編纂せるものにして教授參考に供する方法としては現行文部省の中等學校及小學校の教授細目を基礎とし之れを適宜配合して編纂を分ち國史の本幹を形成せる事實を精細に通説し又古今史學家の發表せし新説の穩健なるものは努めて之れを採録せり。試験準備に資する方法としては第一回より第廿六回に至る文檢試験問題を發題者の要求を推究探尋して一々精密に解釋し盡く各章末に添附せり。加ふるに編者多年の経験と研究とを以て些の遺漏なきを期したれば諸學校に取りては簡便適宜あらゆる重要史實を網羅して餘蘊なき最も完備せる國史參考書たるべく檢定受験者殊に小學校教員諸氏に取りては教授用と受験準備用とを兼備せる新學隨一の羅針盤たるべし。

發行所

東京市神田區西小川町二ノ三
振替貯金口座東京八七貳番

大同館書店

((大 同 館 行 發 圖 書 目 錄))

書に分ち詳解し附録として漢語句を詳解し索引を以て應用せしめ辭典ともなるべき有益なる良書である白文の練習も出来るし文振受驗者にとつては必讀書である

◇小林好日氏新著◇

参考増鏡新釋

(菊判最上製美本 紙數六百餘頁 正價金四圓五拾錢 送料金十八錢)

本書の特色は本文檢定の正確と語義解釋の精細と現代語譯の巧妙と評論の明快適切等である他の追隨を許さざる良書懇切丁寧を極めた詳釋書文檢受驗者の絶好の参考書として好適なり

◇龍澤良芳氏新著◇

参考大鏡新釋

(菊判最上製美本 紙數五百餘頁 正價金參圓八拾錢 送料金十八錢)

大鏡の詳解書も數多いが本文と語釋と通解との三つを兼ねて行き届いた組織に成るものは無い本書はその三つを來の缺點を補ふたもので同時に年表原圖を添へて説明は餘蘊なきを期したものである文檢受驗者國文研究者の絶好の参考書である

◇小松 尚氏新著◇

参考徒然草新釋

(菊判最上製 紙數四百頁 正價金參圓五拾錢 送料金十八錢)

兼好法師の隨筆である本書は原作者の識見と世態に對する諷刺が箇中に肉動して脈絡自ら貫通せるものがある著者は之が詳解に當りて當る原意に背反せるものがある私見を避けたい事から從來此種の資料と免れ難きやうな當な書である文檢受驗者の好指針たる良書である

◇龍澤良芳氏新著◇

文檢用源氏物語新釋

(菊判最上製美本 全壹册八百餘頁 正價金六圓八拾錢 送料金十八錢)

本書は文檢受驗者國文研究者の入門手引書として出来たものである内容は何人にも分り易からしむる様に努め即ち桐壺より須磨何石までも各帖毎に小節に分ちる様に大意語解を加へ更に通解を施し尙五拾四帖全部の梗概を添へたる等理想的の親切を極めた良書である

◇石川 誠氏新著◇

源氏宇治十帖新釋

(菊判最上製美本 全壹册四百頁 正價金參圓五拾錢 送料金十八錢)

王朝時代の物語で最も現代人の共鳴を得るものは靈肉闘争の哀史源氏物語に於て最も感興を惹くべき部分である本帖は近代的な點に於て最も感興を惹くべき部分である文檢受驗者にはこれを親切に語義通解を加へしむるべき部分にすゝむ

◇文學博士 吉野義則監修・奥里將建著◇

最新國文學史辭典

(菊判最上製美本 全壹册五百頁 正價金參圓八拾錢 送料金十八錢)

(大阪毎日新聞此評)：作者の傳記製作の事情その他文學史と密接な交渉を有する諸事項に關する考査を五十餘の國文學の評論史傳に國文學鑑賞の完全を期したものである附録として歌人國學者俳人儒者等の系譜及詳細な國文學史年表を附せる書である

◇文學博士 吉澤義則・奥里將建著◇

唯萬葉長歌全集

(菊判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金參圓八拾錢 送料金十八錢)

長歌の全部を口譯し古來の凡ゆる異訓異説を列擧する等頭註に詳細を盡したのが本書である反歌の口譯があり短歌名作選をも附録とし更に作者別索引をも附けてあるから一般の人士には劃期的な手引であり附けてのみが出題される文檢の受驗者には絶好の答案式捷徑準備書である

◇兒玉尊臣氏著◇

趣味和歌の作法

(四六判最上製美本 正價金貳圓 送料三錢)

本書は先づ和歌史の概要を知らさんか爲に第一に日本和歌小史を述べ次に古來よりの著名な歌學書を平に現易代語を以て解釋し最後に現代大家の名歌を歌類別和配し趣味のうちに作歌の眞髓を會得せしめんとする和歌道の手引草なり

◇吉村重徳氏註釋◇

義太夫名作淨瑠璃註釋

(四六判最上製美本 全壹册三百頁 正價金貳圓 送料金十八錢)

○假名手本忠臣藏 三篇 本書は上記三名作の大序より終までの全部を懇切に註釋を施したものである今行はるゝ之れは芝居淨瑠璃の全部を知り得る外難解の語句も忽ち氷解し其の味も一層深くなることと思ふ文學研究者義太夫演劇等に愛好者の一讀をおすゝめする

◇小松 榮子女士校訂◇

近松時代淨瑠璃集成

(四六判最上製美本 全壹册壹千二百頁 正價金五圓八拾錢 送料金廿七錢)

本書内容は曾我會稽山・吉野都女楠・福山姥・信州川中島合戦・平家女護島・本朝三國誌・傾城酒香童子・國姓爺合戦・雙生岡田川・傾城反魂香・出世景清・等近松が時代物の傑作中の傑作廿篇を詳密に校訂せる一般人士の趣味の讀物たらしめし良書なり

(大 同 館 發 行 圖 書 目 錄)

◇文學博士 宇野哲人氏新著◇

支那哲學史講話

(菊判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金參圓貳拾錢 送十八錢)

本書は上古より清末に至る迄の支那思想の概要を極めて平易に簡明に敘述して最もよく要領を盡くせるものなり特に清朝に於ける學術思想の變遷が如何に暗々裡に革命を惹起するに至りしか支那の新人の思想は如何なる傾向を帯びるか著者の最も留意せる所にして從來世に行はれたる支那哲學史の缺陷は本書に依て補足せられて亦遺憾なし。本書は又附録として一々原文を掲げて直ちに堂奥を窺ふの便に供し亦著者の議論の根據あるを知らしむ。要するに初學者にも専門家にも座右に缺くべからざる絶好の名著なり。

◇文學博士 紀平正美氏新著◇

自我論

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金貳圓參拾錢 送十八錢)

本書自我論一編は全く自分の觀念の上立脚して組織したるものである従て缺點も多からうと思ふが同時に又自分のものであるとの自信をも有つて居るのである

る前編「自我の分析」に於ては出來得る限りの分析を試みた後編人格の價値に於ては人格の意義と價値とを論理的に定めんと企てた。

◇文學博士 紀平正美氏新著◇

改訂人格の力

(四六判最上製美本 全壹册三百頁 正價金壹圓八拾錢 送十二錢)

本書は先に一度出版せられしものを「自我論」の出來たと同時に讀者の要求により著者が全部新しく改訂して發表せられしものである「自我論」を讀まれし人も又これから入つて「自我論」を讀まれる人も必ず併讀せねばならぬ重要な姉妹篇である。

◇文學士 吉村勝治氏新著◇

近世界政治外交史論

(菊判最上製美本 全壹册四百頁 正價金參圓五拾錢 送十八錢)

(大阪朝日新聞批評)：佛蘭西革命以來最近の世界戦争を経てロカルノ會議に至るまでの世界各國の政局と國際關係の變遷を概説した書である敘述の文章流麗にして活氣があり併も多くの事件の要點をつかんで其經過並に結果を明快に解説した近來の好著なり。

◇石川 誠氏新著◇

東京神田 大同館發行

五 版 萬葉集古今集選釋

四六判最上製本 全壹册五百餘頁 貳圓八拾錢 送料十八錢

(和歌入門者の必讀書)

本書は古來歌人の命科玉條として吟式し來つた萬葉集・古今集・新古今集三部の中から雅馴流麗の數百首を抜萃して評釋を試みたものであつて主として文檢受驗者諸君・各種學校受驗者・學生諸君及び和歌初學者の便を計り懇切丁寧に註解を施したものである。猶三歌集の詳密なる解題和歌史概要及三歌集參考書の解説を添へたものである。されば本書一巻で和歌史中の太古から現代に至る各時代の作例數百首を通觀し得る正に歴代和歌集を兼ねたものと云ふべき書なり。

◇文學士 小林好日氏新著◇ (文檢受驗者必讀の要書)

四 版 新體國語法精說

菊判最上製本 全壹册四百頁 貳圓八拾錢 送料十八錢

本書は最も進歩したる科學的方法の下に試みられたる現代語の研究書であり文語から口語に至る歴史的變遷を顧みられた比較對照法である音韻論品詞論から文章法論に至るまで懇切周到なる説明を施したもので國語の記述的・心理的・原理的・論理的・文法的・語法的・語法書とその撰を異にしてゐる初等中等を問はず國語教授に携はるもの必ず座右に備ふべき参考書なり。

甲斐 一二著 文檢 新教育說撮要 最上製 (新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

本書は最近東西洋新教育説の要點を簡明に叙述し説明し批判せるものである。常に文檢受驗者のみならず教育上の新學説の研究に志ある人に取りては實に唯一無二の好資料たる良書である。

渡部政盛監修 文檢 教授學習法講義 最上製 (再版) 正價金五圓 送料廿八錢

文檢に於ては近頃學習に關する問題や學習本位の教授法の問題が頻りに出る。而もこれに十分應答し得るものはない。本書は之等教授法研究者の爲めに叙述せるものであつて内容は平易明快要領よく而も受驗の立場から見て一も勿せにする所のない完備せる書である。

三浦 藤作著 國民道德要領講義 最上製 (再版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

三浦 藤作著 教育大意講義 附 教育史 最上製 (再版) 正價金參圓 送料十八錢

本書は文檢受驗者又は教育學倫理學研究者のために執筆せるものである。特色とする所は(一)最新の思潮と研究の結果とを汲みたる事(二)最も組織的系統的に叙述したる事(三)文章が極めて平易流暢たる事等である。國民道德・教育大意の教科書としても参考書としても絶好の良書なることを斷言す。

渡部 政盛著 文檢 教育史 最上製 (八版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

本書は日本東洋西洋とも古代より現今に至るまでの史實を全部網羅したるもので内容は系統的にして簡單明瞭ならん事に努めたる外文檢受驗者に取りて隨一の教育史研究用書である。本書一冊で十分合格し得る事云ふまでもなし。

中澤美治著 活動寫眞と教育 最上製 (新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

本書は活動寫眞と教育との關係について其相互の根本的價値應用から學校教育社會教育上の實際的方策等に亘り具體的に詳細に論述したるもので教育者及讀者必讀の良書なり。

中村古峽著 變態心理の研究 最上製 (九版) 金貳圓五拾錢 送料十八錢

本書は變態心理を飽くまで學術的に且つ通俗的に説明したる我學界唯一の新著にして特に世上の山師が心靈を名として諸種の瞞着手段を行へることを素破抜きたる一章は最も痛快を極む。

羽太銳治著 性慾教育の研究 最上製 (拾參版) 正價金參圓 送料十八錢

本書の内容目次を掲ぐれば：少年に性的知識の開發を必要とする理由：性慾教育の當事者：性慾教育の範圍並に方法：兩性に分かれる原因：性的機關と性慾：生殖器の構造及異常：男子生殖器：女子生殖器：兒童の性的特質：性的現象：病的性的現象：等細目を分ちて詳細に叙述せるものである。

宮本幸惠著 行詰つた現代の圖畫教育 最上製 (新刊) 金貳圓參拾錢 送料十八錢

現代の圖畫教育の現實と理想とを詳細に考察し解決して兩者の折衷即ち現實的理想主義を提唱したものである。圖畫教育に従事する人必讀の書である。著者は美術學校出で實際教育に従事せる新進の學者である。

宮本幸惠著 彩色の研究と其取扱法 最上製 (五版) 金參圓八拾錢 送料十八錢

美麗なる石版廿五度刷の色圖十六葉。調和表實驗圖解は如何なる素人と雖も一見して彩色のグラマンマーを會得し衣食住或は眞善美の各方面に容易く結着ける事が出来る。大好評を博して各方面に歡迎せるものである。

小林 好日著 **新體國語法精説** 最上製 (四版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

本書は一名標準語法精説と云ふ文檢受驗者が日本文法研究上必要欠くべからざる参考書である内容は最も進歩したる科學的方法の下に試みられた我現代語の研究書であり文法から口語に至る歴史的變遷を顯みられた比較對照語法である。天下の標準語問題を取扱つたもの、少い今日に於て國語問題に思を潜める者は必ず一讀讀しなければならぬ。

吉波 彦作著 **漢文(白文訓讀)研究要訣** 最上製 (三版) 正價金參圓 送料十八錢

文檢國語漢文科受驗の秘鍵を握つて一躍難關通過の榮冠を獲んとするの諸彦は先づ本書を看よ。本書は著者が多年の經驗と豊富なる材料とを以て新に受驗者に提供せる他に絶對に類書のない要訣である。第一篇は白文訓讀を第二篇には復文作文を第三篇は支那時文を解釋したる國漢文受驗者には最新の捷徑である。

植松 安著 **改訂古事記新釋** 最上製 (拾六版) 金貳圓五拾錢 送料十八錢

難解なる古文を最も平易なる假名交り文に書き下し振假名を附し詳細なる語義と其索引を添ふ。著者か國民心理を基礎として神代と上古との風俗人情に下したる評論的文章は各段章に顯はれ大和民族發展の由來を明にし國民歸郷の中心を開く是れ本書の特長なり世界の日本東洋の日本我等の日本これをこの書に得よ。

植松、安著 **紀記の歌の新釋** 最上製 (三版) 正價金貳圓 送料十八錢

古典の國民化これは私の大に望む所であつて先に「古事記新釋」を著けたか今又こゝに紀の歌のみに就いて書いて見むには便宜であると思ふ。

吉波 彦作著 **精要韓非子詳解** 最上製 (第貳版) 金四圓八拾錢 送料十八錢

本書は韓非子の全卷中より名篇雄章廿五篇を選釋し之に篇旨・訓讀・語釋・通解・評釋の五段に分ち毎節詳密叮嚀に著者が其蘊蓄を傾註して韓非子の精髓を闡明したものである文檢受驗者・高等學校各種專門學校生徒の参考書として唯一無二の好著である。

宇野 哲人著 **四書講義大學** 最上製 (貳拾版) 金貳圓參拾錢 送料十八錢

宇野 哲人著 **四書講義中庸** 最上製 (貳拾版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

儒教の目的は大學に備はり、儒教の根本義は中庸に明かである。かくて學府の二書は經となり緯となり。互に相待つて儒教の真相を傳ふ。著者は如上の見解を以て先に大學講義を著しし今亦中庸講義を著す。大學に由て既に儒教の目的を明かにせる大方の士は謂ふ更に中庸に就いて儒教哲理の眞面目を了せよ。

森山 右一著 **文檢用史記選釋** 最上製 (第貳版) 金參圓五拾錢 送料十八錢

本書は著者が積年苦心の體驗により史記百三十卷中より壹百の名篇佳章を厳選し先賢諸名家の長を採りて詳解を下せる名著也史記研究入門の書は本書を於いて他になし。有益の参考書也。

龍澤 良芳著 **文檢用左傳選釋** 最上製 (第貳版) 金參圓八拾錢 送料十八錢

支那古典中最も難解を的て目せられる左傳は文檢受驗の際の必讀書である本書内容は讀方講義解參考の四欄に分ちて丁寧親切に叙述せる文檢受驗には本書一冊で他に必要なしと言ふまでにした他に絶對に類書のない好参考書也。

野村 隈畔著 **ベルクソンと現代思潮**

本書はベルクソンの思想を中心として現代の哲學及生活の梗概を述べたものであるだけに獨りベルクソン哲學の特色と價值とを學び得るのみならず、哲學的思想を解する上に於ても亦、妙なからざる價值がある。

最上製 (九版)

金貳圓五拾錢 送料十二錢

島 爲男氏著 **ベルクソン哲學と現代教育**

ベルクソンは今尙新しい哲學的生命の源泉である近時ベルクソンは哲學者のみならず心理學者・教育學者の研究者の注意の焦點とならうとしてゐるのは理由ある事である實にベルクソンは階級主義の別働隊にして今後大に私共によつて研究せられねばならぬ、寶庫でなければならぬ。

最上製 (最新刊)

正價金貳圓 送料十二錢

稻毛 詛風著 **オイケンの哲學**

オイケンは現代思想界の明星也從つて苟くも思想界に關し精神事に從事する者にして彼を知らぬ人は未だ到底哲學宗教道徳教育文明歴史乃至生活を論ずる資格なし 現代生命に關れ生き甲斐ある生活を生きんとする者は本書を讀め。

最上製 (十三版)

金壹圓六拾錢 送料十二錢

大關増次郎著 **カント哲學批判**

哲學研究者がカントへの雜一の手引書。近代思想のことくくが或はカントを批判し或はカントを祖述しないものは無いのであるから近代思想を極めるものは必ずカントまでさかのぼらなければならぬ本書はその手引書である。

最上製 (五版)

正價金貳圓 送料十二錢

大關増次郎著 **カント 研究**

哲學研究者がカントへの雜一の手引書。近代思想のことくくが或はカントを批判し或はカントを祖述しないものは無いのであるから近代思想を極めるものは必ずカントまでさかのぼらなければならぬ本書はその手引書である。

最上製 (三版)

金七圓八拾錢 送料卅六錢

仲原善忠著 **理法日本地理原論及細説**

今までの地理學教授は可成無味乾燥なもので地理學それ自身のもつ興味は大なるにもかゝらず學生の心は餘りそれに向けられてゐなかつた本書は全然新しい試みをしたもので我國を一の單位として地形氣候産業都市等の各項を特色づけて叙述してゐる人と地に關する因果關係等を明かにし學生の自發的研究心と興味とを刺戟する事にとめてゐる誠に農業の部を挿してゐるとわれは我國の農業の概略農村疲弊の因農村問題の起因等まで知ることが出来る新方面を開かうとする著者の努力は尊い。——(東京日々新聞批評)——

最上製 (三版)

金五圓八拾錢 送料廿七錢

三村信男著 **地理學通論 地文學の部**

地理學は其の範圍頗る廣く之が研究に多大の不便と苦痛を感じるものであるしかして其の理由の一として綜合されたる地理學の良書のない事であるが著者はこゝに思ふ所ありて各種學校の地理教授者には勿論文檢受験者の爲に僅の努力にて多大の習得を目的として最新の學說に基き述べたのが即ち本書である本書は地文及人文地理事項を細大漏さず之を詳細し百數十個の挿畫によりて内容を明かにし且つ終りには詳細なる索引を附し之を利用する時は本書は實に地理學の寶典となるものである。

最上製 (四版)

金六圓八拾錢 送料廿七錢

三村信男著 **地理學通論 人文學の部**

地理學は其の範圍頗る廣く之が研究に多大の不便と苦痛を感じるものであるしかして其の理由の一として綜合されたる地理學の良書のない事であるが著者はこゝに思ふ所ありて各種學校の地理教授者には勿論文檢受験者の爲に僅の努力にて多大の習得を目的として最新の學說に基き述べたのが即ち本書である本書は地文及人文地理事項を細大漏さず之を詳細し百數十個の挿畫によりて内容を明かにし且つ終りには詳細なる索引を附し之を利用する時は本書は實に地理學の寶典となるものである。

最上製 (四版)

金六圓八拾錢 送料廿七錢

栗原寅治郎著 **日本産業地理精説**

本書は我國の重要産業に就て古來發達の過程を明かにし内地及新領土に於ける新業伸張の現勢を詳述し最新の材料に基きて記述平易懇切を極め誠に時局に適する良書たるを確信す。

最上製 (五版)

正價金四圓 送料十八錢

【書叢傳史年少・版出館同大】

宮崎 久松著	少年古事記物語 (三版)	金壹圓八拾錢
大久保 龍著	少年源賴光と四天王 (大江山退治) (好評)	金貳圓五拾錢
守屋 貫秀著	少年九郎判官義經上卷 (三版)	金貳圓五拾錢
守屋 貫秀著	少年九郎判官義經下卷 (再版)	正價金貳圓
守屋 貫秀著	少年曾我物語 (四版)	金壹圓八拾錢
桑田 重郎著	少年源氏三代北條九代記 (好評)	正價金貳圓
松本 浩記者	少年木下藤吉郎 (新刊)	送料十八錢
松本 浩記者	少年豐臣太閤 (新刊)	正價金貳圓
宮崎 久松著	少年切支丹と天草の亂 (新刊)	送料十八錢
奈良島知堂著	少年加藤清正 (三版)	正價金貳圓
奈良島知堂著	少年井伊大老附櫻田門事變 (新刊)	送料十八錢
奈良島知堂著	少年忠臣藏 (三版)	正價金貳圓
松本 浩記者	少年吉田松陰傳 (三版)	正價金貳圓

座口金貯替振 行發館同大 區田神市東東 番貳七八京東 三ノ二町川小西

《(録目書圖行發館同大)》

山口 實氏新著

少年東郷平八郎

（四六判）最上製美本 正價金貳圓 送料十八錢
 本書は東郷元帥の幼年時代より日露の大戦の大光輝の功績を初め逸話の数々まで詳細に叙述せる書である。我々の東郷元帥の傳記を詳しく知らんとする青少年を初め一般の人々に本書をすすむ。

奈良島知堂氏新著

少年乃木大將傳

（四六判）最上製美本 正價金貳圓 送料十八錢
 全壹册五百餘頁 將軍と夫人の傳記及逸話の数々を詳細に説ける有益なる好讀物。今や各方面の大歡迎を受けて増版また増刷の盛況をなしつつある良書なり。

鷲尾知治氏新著

少年平家物語

（四六判）最上製美本 正價金貳圓 送料十八錢
 平家物語を青少年の趣味の讀ものたらしめんと著者が苦心になりし最も自信あるもの、敢て一讀を希ふ。

佐藤種治氏新著

參考日本歴史精説

（菊判）最上製美本 正價金六圓八拾錢 送料廿七錢
 全壹册八百餘頁 本書は國史を教育する人々と國史の各種試験に應ずる研究者の參考に供せんが爲に編纂せるものである。内容は中等學校教授要目に準據して太古より現代までの史實を探究考證説明し其上諸種の史籍を參照し其缺を補ひ且つ趣味ある材料を加へ何人にも讀み易く了解し易き事を考慮して詳細に叙述せるものである。殊に明治天皇大正天皇今上天皇陛下の御聖徳を謹記し奉り祝祭日に於ける訓話の參考に供する等大に意を用ひたる新編の史書である。文檢受験者高等專門學校入學受験の準備として必讀のものである。

西臺來太郎氏新著

參考中等東洋史詳解

（四六判）最上製美本 正價金貳圓 送料十八錢
 全壹册四百頁 東洋史研究用の參考書として暗記に便する事で本書に越えたるものは未だ見ない。史實も内容も豊富で文檢試験の問題も織込んであり受験研究者が教科書代りの研究の底本として最良の書である。

((録目書圖行發館同大))

◇新屋敷幸繁氏新著◇

現代文學の鑑賞

(四六判最上製美本 全壹册四百餘頁 正價金壹圓八拾錢 送十二錢)

本書は著者獨特の論と實際と詩人的熱とをもつて現代文學鑑賞の態度方法を描き出した生きたる鑑賞讀本である文學志望者文學研究者及文檢受驗者國語科教授者等にはこの方而唯一の參考書也。

◇新屋敷幸繁氏新著◇

詩の現代詩の理論と評釋

(四六判最上製美本 全壹册四百餘頁 正價金壹圓八拾錢 送十二錢)

自由詩のためにすばらしい氣焔をあげた詩作研究書。前篇では日本の詩は自由詩より外に行く道がないから詩人はこれを押し進めろと云ふ旗幟を押したてゝ堂々現代の詩道を論じ、詩創作の機微を開明して残す所がない。

ない。後篇では大正詩人五十家の代表作について其創作態度を解明し盡して詩解釋の新軌軸を開いてゐる詩作者は勿論、詩研究家詩教授者外現代詩を知らんとする者の先づ見なければならぬ良書である。御愛讀を希ふ。

◇森山右一氏編著◇

現代作文の模範と練習

(四六判最上製美本 全壹册四百餘頁 正價金貳圓 送十八錢)

突如!! 彗星の如く作文界の名著現る。實に本書は第一線に立つ現代的文章の模範と作法を系統的分類的に明示せる時代向の良書たり。「自然描寫」「動物描寫」「人物描寫」以下十三種類の文章を更に七十三の「場合」「場合」に印象分類しその一々に互りて「作法」「文法」「練習題」を提出し頗る科學的懇切を極めたり。弘く中・女校、師範學校上級生並に作文教授者諸氏、受驗者各位よ目下混沌たる作文界に出現したるこの彗星の名著を見落さるゝこと勿れ。

((録目書圖行發館同大))

◇春藤與市郎氏新著◇

國史 吉野朝時代記

(四六判最上製美本 全壹册六百五十頁 正價金貳圓八拾錢 送十八錢)

正義仆れて暴力勝つか!! 血涙滴る吉野朝が哀史!! 古今の大忠臣や國家の大功臣を嗣られる別格官幣社現今二十五社の中その半ばに近い十社までが實に吉野朝時代の忠臣である。依て知る國史上この時代は眞に勤王の精神が炎々と燃え國體觀念が大に發揮された時であることを。則ち國民に最も健實なる思想を養成するの急務なる今日先づ吉野朝の歴史を學ぶことが何よりも必要であると考へる。著者は茲に見る所あり正確に詳細且つ平易に吉野朝の由來より終末まで及千古大忠臣の各事蹟を記して第二の國民たるべき青少年を初め一般の人士に捧げ以て國家に奉ずるの一端を盡くさんことを希ふ次第である。

◇大久保龍氏新著◇

少年八幡太郎義家

(四六判最上製美本 全壹册三百餘頁 正價金壹圓八拾錢 送十二錢)

八幡太郎義家の一生は好個の史劇である。日本の戰物語はどれもこれも情あり涙あつて血湧くうちに優しきを持ち肉躍るうちに雅味を含んでゐるものはないが八幡太郎の一生の如きは殊にさうした色彩を放つてゐる我國の青少年が色々の武勇傳を朝夕の伴侶として楽しんでゐる中にも特に義家に親しみ懐しみでびつたり吸付られるもの其麗はしい性格と華やかなる行爲とに觸れて知らず識らず好きにされて仕舞ふのであらう。

◇宮崎久松氏新著◇

少年保元平治合戦記

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金貳圓 送十八錢)

本書は鎮西八郎爲朝や源義朝や平清盛、悪源太義平等源平の勇士達が目覺しい活躍は讀者に血湧き肉躍る快感を與へずにはおかない、而も其面白さの中に吾々は日本魂の精華をなす武士道をまぎ／＼と見せられる。斯くして本書は讀者に息もつかせぬ興味と無限の教訓を與へるであらう。

((録目書圖行發館同大))

今それ等に關する消息を知りたがつてゐる。勿論數千頁の切支丹史はあつたが、それは余りに無味であつた。天の草の亂に關する書も、それは余りに無味であつた。空の丸のみに満たされた世に、而も此の雨を打つて、可くして出た讀物は、未だ世に現はれてゐない。技に出文には、悉く血が通つてゐる。

◆奈良島知堂氏新著◆

少年加藤清正

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁) 正價金貳圓 (送料十八錢) 清正は単に時代から棄られるやうな武邊一通の人物ではない。圓満な勝れた人格の持主である。本書は清正のその麗しい崇高な面目風格を豊富に描く。鬼上官夜又將軍としての清正の片鱗のみを知る青少年諸君は必ずや本書に好適の讀物である。

◆栗原寅治郎氏新著◆

最近世界の大事

(四六判最上製美本 全壹册四百頁) 正價金貳圓 (送料十八錢) 輓近國際關係の著しい接近と國民活動の舞臺の大いなる擴張とは自ら民衆をして世界的見の涵養を痛感せしむるに至つた。本書は此の國民的要求に應じて編纂されし内容豊富記述平易一讀直に現時の紛糾を編纂政局を明かにし得べし。敢て國民の一讀をすむ。

◆小林博氏著◆

文檢歴史科受験法と問題

(菊判最上製美本 全壹册四百頁) 正價金參圓五拾錢 (送料金十八錢) 本書の内容は勉強の方法参考書の選擇出題の傾向變遷答案の口述等に虎の巻を述べ、又幾多の出題統計を作り歸納的に之を説明し更に過去の出題を祖上に批評す。本書なくして歴史科を受験するは超時日超經濟を描き或は徒らに掛によつて魚を求むるの嘆を繰返すことあらんか切に一本をすむ。

◆瀧本二郎氏新著◆

世界性業婦制度史

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁) 正價金貳圓八拾錢 (送料金十八錢) 性業と現代宗教は相容ないが往時は實淫を宗教儀式上必要な行爲として強制した道徳は性業を惡弊と難するが一度は果すべき人類の義務だと教た時代もある。又遊廓を官督とし性業を獨占した國もある。然し思想の進化道徳の純化は公娼不認可主義に移た。本書は世界各國の道徳宗教社會思想の變遷か性業を通じて美術文藝に表現した陰影や其時代の制度文化に及した影響を述べ又性業法規施行迄の経緯を説たから社會問題思想問題婦人問題研究者には必讀の要あり。

((録目書圖行發館同大))

◆笠松彬雄氏新著◆

唐宋八家文詳解

(菊判最上製美本 全壹册六百餘頁) 正價金四圓八拾錢 (送料廿七錢) 文檢漢文科の指定参考書で必讀書中の必讀書たるもの從來試験に一番多く出題される本書は今や著書の手依つて詳解せられた。これまで八家文研究に多大の不便を感じて居られた人々にも本書の出現に依つて容易に徹底的に研究を進めることが出来るであらう敢て本書を責任を持ってお勧めする次第である。

◆目黒禱一著◆

最新東洋歴史辭典

(菊判最上製美本 全壹册四百餘頁) 正價金參圓拾錢 (送料十八錢) 本書は中等教科書同参考書一般東洋史参考書の主なる名辭につき簡明に解説したものである。現今東洋歴史を研究する時辭典の必讀を痛感せらるゝ人士の多きを思ひ著者が數年の歳月に全身の力を投じて完成したものが本書である。

◆佐藤種治氏新著◆

西洋歴史精説

(菊判最上製美本 全壹册五百餘頁) 正價金參圓八拾錢 (送料十八錢) 本書は文部省教授要目に準據して各項目の内容敷衍に努力し記述は理解し易く趣味ある方法をとる。従前の試験問題は漏らさず悉く織込み各章の末に概括を丁寧に表示解の說明法にて記したる等深究理解し易く工夫し内容に於ても從來の史に比較して四大特色を有する等理想的の良書である。

◆橋本賢康氏新著◆

國民地理通論

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁) 正價金貳圓五拾錢 (送料十八錢) 本書は著者が多年の地理學研究の知識を基礎とし最新の學說によりて難解の地理學通論を通俗化したものであるから讀んで趣味の湧くうちに地理學の知識を會得せしむることに最も力を注いだ科學的常識といふ事が出来る。大方の諸賢之を利用して新知識を得られ又新日本の建設に資せられんことを望むものである。

((録目書圖行發館同大))

◇小松 尚氏新著◇

参考十六夜日記新釋

(四六判最上製 紙數三百頁) 正價金壹圓八拾錢 (送料金十二錢)
 本書の特色は原文に現代語體の通解を附し、語句を一一に註し、難解の箇所には更に補釋を以て其語原出典等を一何し難解の箇所には更に補釋を以て其語原出典等を一解し、十人易記に原文を諒解するに努め、殊に卷頭記述は解題を掲げ、著者と阿文佛の見解を一基として、好箇の考を確信す。文檢受驗者國文研究者に好箇の考を確信す。文檢受驗者國文研究者に好箇の考を確信す。

◇小松 尚氏新著◇

参考方丈記新釋

(四六判最上製 紙數二百頁) 正價金壹圓貳拾錢 (送料金十二錢)
 本書の内容は前段にて長明の詳傳を述べ、本文を通解し、釋・補釋の三段に分ちて、嚴密周到の解説をなし、從來世に流布せる註釋の誤りを一々語原を精査して正し、世中の白眉として國文研究者にすむ。

◇山名正太郎氏新著◇

文獻 日本自殺情死紀

(四六判最上製 紙數四百頁) 正價金貳圓 (送料金十八錢)

◇島 爲男氏新著◇

夏目さんの人及思想

(四六判最上製 紙數四百頁) 正價金貳圓 (送料金十二錢)
 東京日々新聞批評：珍らしく行届いた夏目さん研究である如何にも親しみもつく巧みで説かれたる研究の撰者によつて今までの無き面白人物研究の一つのダイヤを提供してゐる。

◇新井順一郎氏新著◇

歌 むらさきの聖筆 (一教師の)

(袖珍最上製 紙數三百餘頁) 正價金壹圓六拾錢 (送料金十二錢)
 平板な乾きはてた教育の原野に唯一點星の如く光り出した歌集。著者は毎に一言つてゐる。一わが全生即ち教育にその著者の全教育生活を送る行路者の同伴として石ごる。



